STELLA PHARMA

News Release

2026 年 11 月 25 日
ステラファーマ株式会社

中国・海南省における BNCT 事業の進展について
～第 2 回日中中性子捕捉療法学術年次大会 および鵬博（海南）BNCT センター開院式典への参加～

当社は、2026年11月21日から22日まで中国・海南省博鰲（ボアオ）で開催された「第２回日中中性子捕捉療法学術年次大会」および、同大会に合わせて開催された鵬博（海南）BNCTセンター（以下「同センター」）の開院式典に参加しましたので、お知らせいたします。

記

１．本大会および開院式典について

本学術大会には、中国、日本、米国、欧州などからホウ素中性子捕捉療法（以下「BNCT」）に関わる専門家が参加し、BNCTの技術開発、臨床研究、ホウ素薬剤の研究開発、品質管理および人材育成などについて、研究成果や最新の知見が共有されました。

また、同センターを運営する鵬博（海南）硼中子医療科技有限公司（以下「Pengbo社」）から、同センターにおけるBNCTの初期症例について報告が行われ、中国におけるBNCTの臨床応用について、国内外の専門家による意見交換が行われました。本学術大会に合わせ同センターの正式開院式典も実施されました。

２．海南島における当社の取り組み

同センターは、中国・海南博鰲楽城国際医療旅遊先行区（以下「海南島医療特区」）において、Pengbo 社が運営する BNCT 治療施設です。2026 年 2 月 7 日に開院し、患者の診察および治療開始に向けた準備を経て、同年３月 19 日に第１例となる患者に対する BNCT を実施しました。

同センターでは、当社の BNCT 用医薬品「ステボロニン®」と、住友重機械工業株式会社が製造販売する BNCT 治療システム「NeuCure®」および BNCT 線量計算プログラム「NeuCure® ドーズエンジン」を組み合わせ、日本で承認されている BNCT 治療方法に基づき、局所進行又は局所再発の頭頸部癌患者に対する治療が実施されています。

海南島医療特区では、実臨床で得られたリアルワールドデータを中国本土における承認申請に活用できる制度が整備されています。当社は、同センターにおける臨床経験の蓄積を、中国本土における当社医薬品の承認取得および事業展開につなげる取り組みを進めています。

当社は今後も、Pengbo 社をはじめとする関係機関およびパートナー企業との連携を通じて、中国における BNCT の学術交流および認知向上を支援するとともに、中国本土における当社医薬品の承認取得と事業展開に向けた取り組みを推進してまいります。

以上